

- **情報科学コースが育成しようとする技術者像**

「情報科学の諸理論を広く深く理解した上で、情報社会の諸問題を合理的かつ主体的に解決できる能力と、他者と協働して情報システムを構築する実践的な能力を共に身に付け、倫理観を持って国内外において活躍できる豊かな人間性と創造力を持った技術者」

- **情報科学コースの学習・教育到達目標**

- (1) 地球的な視点に立ち、文化、社会、自然、環境との関連の中で、情報技術の役割を理解し、情報技術者としての社会的責任を自覚し、多様な視点から判断でき、倫理観を持って行動できる。
- (2) 文章作成、口頭発表、討議等において、正確かつ論理的なコミュニケーションができ、英語等を通して基本的な情報伝達ができる。
- (3) コンピュータ科学に関連する数学と数学を中心とした理工学の基礎知識を応用できる。
- (4) コンピュータ科学の基礎的な理論を理解し、それらを現実問題の解決に活用できる。
- (5) コンピュータ科学の応用技術を理解し、それらを現実のソフトウェアシステム構築に活用できる。
- (6) プロジェクトチームにおいて協働して計画的に情報システムをデザインし構築するための技法を理解し、与えられた制約の下でそれらの技法を情報システム開発プロジェクトに使用できる。
- (7) 必要となる知識や技術を継続的、自主的に学び、ソフトウェアシステムや情報システムの開発に活用できる。